



高岡市立福岡中学校
第2 学年学年だより
第1 1号
1月8日(火)発行

亥亥 (いい) 年に

校長

新年 明けましておめでとうございます。

今年の干支は己亥（つちのとい）です。この己（つちのと）は、十干（じっかん）の6番目、植物の成長に例えると、草木が成長を終えて姿が整った状態を表すそうです。また、亥（い）は、十二支の最後にあたり、同じく植物に例えると、草や花が枯れ落ちて、植物の生命が引き継がれて種の中にエネルギーがこもっている状態を表すのだそうです。これらを人に当てはめると、

己→それまでの主義、規律、秩序などを直し、次の段階を目指す準備をする

亥→翌年から始まる次の種の成長に備えて、知識を増やす、精神を育てる

といったように、内部の充実を心がけ、次のステージの準備をするという良い年なのだそうです。平成最後の2019年を亥亥（いい）年にしたいものですね。

ここで、本校の卒業生（E 君）のエピソードを紹介します。

E 君は、社会科が苦手教科でした。「どうせ、僕には分からない。」とあきらめていました。授業中も、先生の話のろくに聞いていません。ノートも乱雑で、ただ黒板を書き写しているだけです。当然、テスト成績も散々…。

「出来ない」ことを当たり前にしていました。

そんな E 君も、2 年生後半になり高校進学を意識し始めます。「志望校へ入りたい」と考えるようになりました。今のままではだめだ、ということは分かっています。E 君は、これまでの自分を振り返ってみました。すると、

- ・好きな教科ばかり先に勉強して、嫌いな社会科はいつも後回しにしている。
- ・勉強はいい加減、渋々やっていて、中途半端にしか理解できていない。
- ・ワークはテスト前に一夜漬け、間違っただけは赤ペンで答えを書き写すだけ。そんな自分に気付きました。「どうしようか…。今の自分を変えるしかない。」

E 君は、まず、重要語句に、ラインマーカーを引きながら教科書を何度も読むことから始めてみました。真っ白だった教科書が、初めてカラフルになりました。次に、ワークやテスト等で間違えた問題をまとめる「誤答ノート」を作りました。このノートをテストの度に、何度も見直しました。…そんなある日のこと、「誤答ノート」を見直していた E 君は、「あっ、この問題また間違っると。これで3回目や」と気付きます。自分の誤りをしっかり見直すことができるようになった E 君は、社会科に対する苦手意識も、徐々に薄れていったのでした。

（この E 君とは、中学校時代の私のことです。この誤答ノートは、入試当日まで使う私の大切な宝『自分専用の参考書』になりました。）

あと2か月余りで、みなさんは最上級生。いつまでも、「どうせ…」 「やればできる」という言葉で終わってはいけません。「やらなければならない」のです。自分の進路について真剣に考え、その実現に向け動き始めましょう。

心を一つに、がんばれ2年生！



市英単語コンテスト2月7日 期末考査(2/20~22)
実力テスト(3/4, 5)

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 元旦	2	3	4	5
6	7	8 始業式 書初大会	9 復習テスト 社・国・理	10 復習テスト 数・英	11	12 アンサンブル コンテスト
13	14 成人の日	15	16 	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26 英語検定
27	28	29	30	31	1	2

新年の抱負 2019年 たくさんのハッピーに出会えますように

1 組 F さん

★ 今年の1 番の目標は勇気をもつことです。そのためにたくさんのことにチャレンジしたいです。部活動では教わったことを的確に実践できるように頭の回転を速くしたいです。学習では自分にあった勉強方法を見つけたいです。

1 組 H さん

★ 去年の期末テストで勉強を頑張ったら、よい成績がとれて嬉しかったです。2019 年は、もっと嬉しくなるように勉強を頑張りたいです。部活動でも一生懸命練習して大会でよい成績が残せるようにしたいです。

2 組 S さん

★ 今年は勉強と部活動をうまく両立できる1 年になりたいです。そのために勉強では、学校の授業だけでなく、家での自主学習も行いたいです。部活動では一球一球を大切に北信越出場を目指したいです。

3 組 T くん

★ 去年は何事にも「明日(次)から頑張る」と言っただけで、なかなか明日(次)が来ませんでした。今年はずっと今から頑張りたいです。明日の自分を疑い、今やらないことに対する言い訳を考えず、今、その瞬間からやるべきことに取り組みたいです。部活動でも体調管理をしっかりと北信越大会出場を実現したいです。

1 組 H さん

今年掲げた目標
「一つ一つの言葉を大切にする」
「いい訳をしない」
この2 つを実現します。

2 組 F さん

★ 去年は硬式テニスもソフトテニスもやって充実した1 年を過ごしました。勝って嬉しいときも負けて悔しいときもありました。今年はずれし涙のみを流したいです。勉強では目標の高校に入ることができるよう頑張りたいです。

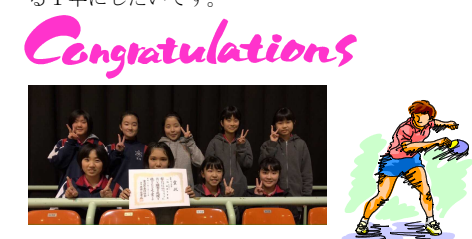
2 組 M くん

★ 今年は3 年生になるので勉強に励みたいです。苦手な教科を克服し、得意教科を更に伸ばしたいです。まだ、志望校を決めていないので、早く自分に合う高校を見つけて、合格を目指して頑張る1 年にしたいです。

3 組 A さん

★ 今年はよいよ3 年生になります。3 年生は最高学年であり、受験生でもあって今まで以上に忙しくなると思います。でも、勉強にも部活動にも一生懸命取り組んでやりきったと思えるようにしたいです。たくさん悩むこともあると思いますが、そんな気持ちに負けない強い心をもって、成長する1 年にしたいです。

全国中学校選抜卓球大会
団体優勝
新畑彩那,大西いろは,笠嶋華,
大島綺莉,山田恵美,武田葵,
3月新潟県新潟市で行われる全国大会出場



正月の新聞のコラムに石川啄木氏が明治末の東京で詠んだ歌が紹介されている。◆ 〈何となく、今年はいい事あるごとし。元日の朝、晴れて風無し〉。初春の空を仰げばよい事への予感に満ちる。年あらたまった日の朝はいいものだ。太陽の光、雨粒、雪の白さも昨日と変わらないのに、見慣れた景色が引きしまって見える。平成最後の正月。4 か月後には天皇陛下の退位と改元を控え、時代があらたまる。◆
2019年、自分の歩むべき道について思い悩む1 年になるだろう。先の見えない時代ゆえ、臆せず気負わず、ときめきを忘れず歩き出したい。神々しい初日の出を拝みながらふと思った。
「何となく今年はいい事あるごとし。」
学年主任